

平成29年度 取手市小中学校PTA連絡協議会 教育懇談会

取手小学校PTA連絡協議会 会長 猪瀬哲哉

1. 趣旨

教育懇談会（講演会）を実施することにより、各PTA会員が、親としての学びを深め親子のコミュニケーションを深める一助とする。

現在ほとんどの小中高校で違法薬物に関する授業を実施している。児童生徒達が違法薬物の危険性に対する知識を持つことは重要であり、この問題は社会全体で取り組むべきものである。保護者は正しい知識を共有し、子供たちが不幸な状況に陥ることを防ぐ責任がある。今回の教育懇談会では違法薬物に関する基礎知識と、どうしたらその乱用、依存を防ぐことが出来るかについて学ぶことを目的とする。

2. 主催 取手市小中学校PTA連絡協議会

3. 後援 取手市・取手市教育委員会・取手ライオンズクラブ 協賛 取手市学警連

4. 日時

平成29年 12月 2日（土）

12:00～ 15:00

5. 会場

取手市市民会館大ホール

演題 「薬物乱用・依存者を生み出す要因」

講師 近藤恒夫 氏 （日本ダルク代表）
田代まさし 氏 （日本ダルクスタッフ 元タレント）
小嶋吉浩 氏 （取手市学警連会長・茨城県薬物乱用防止指導員）



近藤 恒夫(こんどう つねお)

1941年秋田県生まれ。1980年札幌拘置所出所後、ロイ神父と共に依存症の施設を設立。1985年民間薬物依存症リハビリセンターを設立(DARC)。1990年パチカンローマ法皇庁にて薬物施設日本代表として参加。1994年第9回東京弁護士会人権賞を受賞。2001年第35回吉川英治文化賞を受賞。2006年法務省矯正局東京管区長賞を受賞。2013年第4回作田明賞最優秀賞を受賞。



田代 まさし(たしろ まさし)

1956年佐賀県生まれ。愛称「マーシー」。24歳の時、シャネルズでメジャーデビュー。その後芸能界にも進出、人気者に。しかし2001年覚醒剤で逮捕、その後2回の覚醒剤での逮捕により計7年間刑務所へ。出所後薬物依存症からのリハビリ施設「DARC」でプログラムを受けながら、全国各地の講演などで、薬物依存症からの回復を精力的に伝えている。